

筑豊小児科医会会報

Vol.233 2026.6



Contents

- ◇ トピックス
- ◇ 研修医のご紹介
- ◇ 飯塚病院 月間診療のまとめ《2026年3月》
- ◇ 小児科関連勉強会のご案内
- ◇ AI-CAP 通信
- ◇ Pediatrics note (小児科 診療部長 大矢崇志)
- ◇ 外来診療担当表

トピックス

総合周産期母子医療センター センター長 神田 洋

平素よりご高配を賜り御礼申し上げます。筑豊地域の唯一の新生児センターとして、NICU9 床と GCU12 床の計 21 床で運営しています。

日常業務として朝夕に NICU・GCU 回診を行っています。朝の回診には医師、リーダー看護師、心理士、医療ソーシャルワーカーに加え、今年度から入院児の早期リハビリテーション介入のため、週 1 回リハビリテーションスタッフにも参加してもらっています。帝王切開や異常分娩の立ち会い、産科病棟の新生児回診、当院産科出生児の 1 ヶ月健診、NICU 退院後のフォローアップ外来を行っています。産科部門との連携のため、週 1 回の周産期カンファランス・毎朝の産科・新生児申し送りを行い、産科との情報を共有しています。

また、定期的に新生児蘇生法講習会を開催し、筑豊地域の新生児医療の向上に努めています。少子化が急激に進んでいますが、今後も赤ちゃんのため、その家族のために周産期医療の発展に貢献していきます。

総合周産期母子医療センター 師長 立川 翠

当院の新生児病棟は、病院理念である「まごころ」を大切に、29名の看護師・助産師が一人ひとりの赤ちゃんやご家族に寄り添ったケアを行っています。

日々のケアでは、赤ちゃんがリラックスできるよう光や音を調整し、健やかな発達を支えています。入院依頼があれば、看護師による「お迎え搬送」に駆けつけ、多職種チームで一丸となって治療や家族支援にあたっています。

また、入院中のカンガルーケアから、退院前の母子同室、退院後の電話訪問まで、ご家族の不安を安心に変えるお手伝いをさせていただきます。これからも地域や多職種との連携を深め、退院後も笑顔で育児を楽しめるよう、切れ目ないサポートを続けてまいります。

★新生児病棟スタッフ集合写真★



研修医のご紹介

●初期研修医 1年目 かねまつ もとのぶ 兼松 志巨

初期研修医 1年目の兼松志巨と申します。福岡県で生まれ、大学を佐賀で過ごし、4月より飯塚病院で初期研修させていただいております。小児科での研修では、患者さんやご家族の不安に寄り添い、安心して医療を受けられるよう配慮しながら、精一杯学ばせていただく所存です。ご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

●初期研修医 1年目 かわなか ひろと 河中 拓登

初期研修医 1年目の河中拓登と申します。子どもたちの不安を少しでも軽減し、ご家族を含めて皆様が元気に安心して過ごせるよう努めてまいります。

短い期間ではありますが、日々の診療を大切にしながら、精一杯学びたいと考えております。

ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

飯塚病院 月間診療のまとめ 《2026年3月》

●入院患者数 110人 ●外来患者数 1,122人 ●救命救急センター受診者数 49人

●新生児センター入院患者数 9人 ●分娩件数 21件 ●手術件数 14件

●主要疾患数（退院患者数：93人）

肺炎・気管支炎	22	痙攣及びてんかん	14	急性上気道感染症	6
低出生体重児	5	急性胃腸炎	2	新生児呼吸障害・心血管障害	2
喘息	1	腸重積・腸閉塞	1	その他	40

●紹介件数（五十音順）

小児科：125件	
ひこばえ子どもクリニック	15
飯塚市役所 こども家庭課	8
坂本医院	7
こどもクリニックもりた	6
ささきこどもクリニック	
西園内科クリニック	5
(医) 弥永内科小児科医院	
いいづかこども診療所	4
飯塚市立病院	

小児外科：15件	
飯塚市役所 こども家庭課	4
こどもクリニックもりた	2
松尾ファミリークリニック	
あざかみこどもクリニック	1
嘉麻市役所 子育て支援課	
小林皮ふ科	
たなかのぶお小児科	
ひこばえ子どもクリニック	
ふくはだ皮ふ科クリニック	他1件

小児科関連勉強会のご案内

■ 第 53 回 筑豊周産期懇話会（第 374 回 筑豊小児科医会勉強会）

●日 程：2026 年 6 月 17 日（水）

●世話人会：時間 18:30～

会場 飯塚病院 エネルギー棟 6 階 小会議室

●講演会：時間 19:00～20:30

会場 飯塚病院 エネルギー棟 6 階 大会議室

【総会】（19:00～19:10）会計報告/今後の予定/母体搬送集計報告

【レクチャー】（19：10～20：10）

『妊婦向けの RS ウイルスワクチン アプリスポについて』

飯塚病院 産婦人科 医師 吉良 さちの

飯塚病院 小児科 医師 大武 瑞樹

【一般演題】（20:10～20:30）

①『DVD を用いた沐浴指導に対する看護師、助産師の意識調査』

田川市立病院 助産師 奥村 愛

②『当院における無痛分娩(助産管理)の実践報告』

飯塚病院 助産師 太田 裕子

*参加費：医師 1,000 円 医師以外 500 円

*軽食を御用意しております。

*院内駐車場を使用の際は、駐車券を会場にお持ちください。

■ 第 49 回 筑豊感染症懇話会（第 375 回 筑豊小児科医会勉強会）

●日 程：2026 年 7 月 23 日（木）

●会 場：飯塚病院 北棟 4 階 多目的ホール

■ 8 月の筑豊小児科医会勉強会は、規程により休会いたします

梅雨の季節になりました。じめじめとした空気の中で、気持ちまで重くなりがちなのこの時期、子どもたちの心身の変化にも注意が必要です。

さて、今月は飯塚市の新しい取り組みをご紹介します。2026年4月に飯塚バスセンター横のi.town内に、「こども・若者プラザいづか」が開設されました。これは、これまで別々の場所で活動していた子ども・若者支援の機関を一か所に集約した施設です。

プラザには、非行防止や青少年相談を担う「飯塚少年相談センター」、不登校の子どもたちへの学習指導や教育相談を行う「教育支援センター」、そして就職に悩む若者を支援する「若者就職支援センター」が集まっています。さらに、ヤングケアラーの相談窓口や家事支援ヘルパーの派遣、学習・滞在スペースの運営なども新たに加わりました。

私が特に注目しているのは、民間団体との連携による「まちの保健室」です。福岡市・警固公園で居場所を失った若者たちに寄り添う活動を続けてきた大西 良先生たちの取り組みが、飯塚にやってきます（3月号参照）。公園に集まる子どもたちの話をゆっくり聴き、こころとからだの相談に応じるこの活動が、飯塚の子どもたちの新しい居場所になることを期待しています。

一方で、こうした施設が充実しても、本当に支援が必要な子どもほど、自分から足を運ぶことが難しいという現実もあります。施設に来られない子どもたちの元にも支援が届くアウトリーチの仕組みをどう作るか。それも今後の課題だと思います。外来や病棟で、行き場のない子どもや相談先が見つからない家族に出会うことがあります。そんな時、「こども・若者プラザいづか」を思い出してください。もちろん、AI-CAPにご連絡いただいても構いません。一緒に考えましょう。

文責：AI-CAP 大矢 崇志

<AI-CAP 事務局へのお問い合わせ> TEL：0948-88-8220（直通）FAX：0948-88-2806

Pediatrics note (小児科 診療部長 大矢崇志)

ゲームをやめられないAくん。学校から帰ってきたら、すぐにゲーム。宿題の合間にもゲームを続け、食事中までゲームをしています。お母さんが注意をすると激しく怒り、やめさせようとするときれて暴力を振るう。親子の関係は悪化し、お互いイライラしっぱなしで喧嘩が絶えません。ゲームの時間を決めても守れず、最後はゲームを没収されて親子で大喧嘩。冷戦状態に突入し、Aくんは何も言うことを聞いてくれなくなりました。

このような状況はどちらも望んでいないはずなのに、なぜこうなってしまうのでしょうか。ルールを作っても守れない、守れなければ罰を与えるしかない。これが繰り返され、罰が重くなれば重くなるほど反発も強くなる。この悪循環から抜け出すには、圧倒的なパワーで押さえつけるしかないのでしょうか。その前に、考えてほしいことがあります。なぜAくんにはゲームしかないのでしょうか。ゲームの世界には、Aくんを引き止めるものがあります。達成感、仲間とのつながり、自分のペースで進められる安心感。リアルな世界と同じように価値あるものがあるのでしょうか。あれば、ゲームに逃げ込む必要はありません。

Aくんとお母さんは、宿題・食事・睡眠の時間だけはゲームをしないという最低限の約束をしました。それ以外は自由にしてい。お母さんにとっては簡単に割り切れるものではなかったと思いますが、Aくんを責める回数が減ったことで、少しずつ関係が和らいでいきました。さらに、ある事情でお母さんに時間ができ、母子で過ごす時間が増えたことで、関係はさらに良くなりました。結果としてゲームの時間は自然に減り、今では自分で時間を守れるようになっています。

ルールはAくんを変えることはできませんでした。Aくんとお母さんの関係性の改善こそがAくんを変化させたのだと思います。問題が起きた時、私たち大人はルールを守らせることで秩序を保とうとしますが、いつの間にかルールを守らせること自体が目的になってしまい、関係が壊れてしまいがちです。問題を解決するためには、完璧なルールよりも、たとえルールを守れなくても話し合いができるような、ほどよい関係性を維持することが大事なかもしれません。

お知らせ

Pediatrics Note は note にも載せています



※診療科部長

一般外来： 予約・紹介状必要		月	火	水	木	金
小児科	初診	神田 洋 嘉村拓朗 浦元華子	坂口万里江 廣瀬彰子 大矢崇志/ 嘉村拓朗(交代制)	坂口万里江 廣瀬彰子 大矢崇志 (第1・3・5週)	大武瑞樹 茂藤優司 清松光貴/ 安藤和雄(交代制)	岡松由記※ 大矢崇志 田中ゆかり 茂藤優司/ 藤堂瑞葵(交代制)
	再診	岡松由記※ 神田 洋 嘉村拓朗 浦元華子	坂口万里江 廣瀬彰子 大矢崇志/ 嘉村拓朗(交代制)	岡松由記※ 坂口万里江 廣瀬彰子 大矢崇志 (第1・3・5週) 田中ゆかり (第2・4週)	岡松由記※ 大武瑞樹 茂藤優司 清松光貴/ 安藤和雄(交代制)	岡松由記※ 大矢崇志 田中ゆかり 茂藤優司/ 藤堂瑞葵(交代制)
小児外科	初診	玉城昭彦※	-	玉城昭彦※	-	玉城昭彦※
	再診	玉城昭彦※	-	玉城昭彦※	-	玉城昭彦※
専門外来：予約・紹介状必要						
新生児外来	-	神田 洋	-	-	-	-
神経発達外来	近藤里香子 大矢崇志	-	-	-	近藤里香子 大矢崇志	-
循環器外来	-	寺町陽三	平田悠一郎 (第2・4週)	-	-	-
内分泌外来	-	-	八ツ賀秀一 西岡淳子 (第2週)	-	-	西岡淳子 (第4週)
腎臓外来	-	荒木潤一郎 (不定期)	-	-	-	-
血液内科外来	-	-	-	-	-	安藤昭和 (不定期：第4週)
アレルギー外来	-	担当医	担当医	-	-	-
1ヶ月健診(金曜午後)	-	-	-	-	-	担当医
福岡県予防接種 センター事業	-	-	-	-	担当医	-

最新の情報は飯塚病院ホームページよりご覧ください。

また、小児科・小児外科の詳しいご紹介や診療実績は「診療科のご紹介」をご覧ください。

外来担当表



小児科のご紹介



小児外科のご紹介

